

所属名	事務事業名	ページ番号
図書館	図書館運営事業	2
図書館	分室・自動車図書館運営事業	3
図書館	情報の発信	4
図書館	読書活動支援事業	5
図書館	資料整備事業	6
図書館	諸富館運営事業	7
図書館	大和館運営事業	8
図書館	富士館運営事業	9
図書館	三瀬館運営事業	10
図書館	川副館運営事業	11
図書館	東与賀館運営事業	12
図書館	久保田館運営事業	13
図書館	久保田館開設事業	14

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	図書館運営事業	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 令和 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 総務企画係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	電算システムを駆使し、本など図書館資料の貸出・返却をはじめ蔵書管理・予約等の業務を適正に遂行し、利用者への利便性と正確性を備えた信頼される多様なサービスの提供を実施する。また館内の清掃、警備、設備運転管理・保守、修理等を行い、利用者が図書館施設・設備を常に快適に利用できるよう努める。
<b>事業の対象者</b>	市民及び図書館利用者
<b>令和2年度主な活動実績</b>	図書館電算システムを運用し、貸出・返却・予約、その他のサービスを実施した。また施設の維持管理に努めた。

### 決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
<b>事業総額</b>	147,265				
うち佐賀市の負担額	145,803				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市立図書館のサービスは充実していると回答した人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
66	66.3	66.7	67.1	67.5		

成果指標②						単位
市立図書館のサービスに満足している利用者の割合						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
82.6	83.1	83.6	84.1	84.6		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
R3年度は新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、来館者数、貸出点数、レファレンス件数等の増に加え、市民満足度がアップするように図書館を運営し事業を進めていく。

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	分室・自動車図書館運営事業	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 サービス係・総務企画係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	市街周辺部および遠隔地に居住する市民に図書資料の貸出サービスを行うため、地区公民館内に分室を設置して地域住民の便宜を図るとともに、自動車図書館を運行し、南部・北部の遠隔地等を定期的に巡回する。				
<b>事業の対象者</b>	市街周辺部および遠隔地に居住する市民				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街周辺部の地区公民館に6分室を運営した。</li> <li>市内遠隔地においては自動車図書館を運行し各ステーションを巡回した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	36,149				
うち佐賀市の負担額	36,149				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
1分室当りの貸出者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6,653	6,900	7,100	7,300	7,500		

成果指標②						単位
自動車図書館の年間貸出者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
855	900	950	1,000	1,050		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
分室については、より身近な図書館として利用してもらうような方策を考える。また、自動車図書館については、利用者ニーズに合わせたサービスの充実を図りステーションごとの貸出者数を増やす共に、利用促進のための広報活動を行う。

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	情報の発信	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 令和 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 総務企画係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	図書館を市民に身近な存在に位置づけ、必要とされる様々な情報を広く市民に提供するため、広報誌・ホームページ等により図書館情報を発信する。また講演会や講座、展示イベント等を企画し開催する。				
<b>事業の対象者</b>	市民及び図書館利用者				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	各種イベントにより集客を促し、同時に市報・HP、市政記者への投げ込みにより情報発信を行った。また図書館だよりを事業者へ配布した。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	4,850				
うち佐賀市の負担額	4,850				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
イベントのアンケート回答者数のうち「良かった」とした人の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
85	87	89	91	95		

成果指標②						単位
イベントへの全参加者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
212	300	600	800	1,000		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
R3年度は新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら各種イベントを進めていく。収容率や人数上限の制限によりイベントの集客数が見込めない場合についても、イベント参加者の満足度を高められるよう、イベントの内容を工夫する。また新型コロナウイルスが収束した際には、コロナ前と同様の人数を募集し、より質の高いイベントを行う。

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	読書活動支援事業	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 サービス二係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	読書ボランティアを育成する講座を開催し、図書館や学校での活動を支援する。また、図書館の資料やデータベースを使って調べる方法を学ぶ講座等の開催やレファレンス(調べもの相談)サービスの充実を図り、市民の課題解決のための図書館の利用を促進する。				
<b>事業の対象者</b>	市民及び図書館利用者				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み語りボランティア養成講座（1/31開催・11名参加）、データベース講座（3/14開催・40名参加）、子ども司書体験講座（2/14・2/21開催・6名参加）を感染防止対策を徹底し開催。</li> <li>・対面朗読ボランティア養成講座、図書館を使った調べる学習講座・地域コンクールについては、新型コロナウイルスの影響により中止。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	2,845				
うち佐賀市の負担額	2,845				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
児童コーナーの充実・利用のしやすさ（本館利用者アンケート）						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
98.2	98.3	98.4	98.5	98.6		

成果指標②						単位
調べものコーナーの充実・利用のしやすさ（本館利用者アンケート）						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
96.5	96.7	96.9	97.1	97.3		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度は中止とした講座等について、感染防止対策をとりながらできる方法で開催していくよう努める。</li> <li>・子どもたちが佐賀の歴史や文化を学ぶために役立つパスファインダー（特定のテーマに関する文献、情報の探し方・調べ方の案内をまとめたもの）を作成し紹介する。</li> </ul>

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	資料整備事業	<b>事業期間</b>	平成 8 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 サービス二係	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	市民が生涯にわたって自主的な学習を行うため、図書資料、視聴覚資料、郷土・行政資料、新聞、雑誌など、幅広く奥行きのある蔵書の収集、整理、保存に努め、市民の知的欲求を満たす。				
<b>事業の対象者</b>	市民及び図書館利用者				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料収集方針に基づき、利用統計による現状分析や予約リスト等も参考に、全ての分野において多様かつ新鮮な資料の収集。</li> <li>・除籍資料の市立の小中学校や市の関連施設への配布（市民や利用者に広く譲渡する「本・活かす市」については、新型コロナウイルスの影響により中止）。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	58,041				
うち佐賀市の負担額	38,325				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市民一人あたりの貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
6.41	6.6	6.7	6.8	6.9		

成果指標②						単位
蔵書回転率（貸出点数／所蔵数）						回
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1.87	1.91	1.95	1.99	2.03		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに対応できるよう情報収集や蔵書の把握に努め、選書の質の向上を図るとともに適切な除籍を行う。</li> <li>・季節や時事に合わせた資料の展示や紹介をより充実させ、資料と利用者を結ぶ機会を増やす。</li> </ul>

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	諸富館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 諸富館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和2年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例おはなし会、夏・冬のおはなし会は開催できなかったが、季節に応じた七夕飾りや雛飾り等の実施や、夏休みスタンプラリーをはじめコロナ禍でもできるイベントを実施した。</li> <li>・広報誌（諸富館だより）の発行 隔月6回</li> <li>・職員による「おすすめ本」の紹介 毎月12冊</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	12,834				
うち佐賀市の負担額	11,753				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
56,029	56,432	56,835	57,238	57,641		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
31.18	31.98	32.77	33.57	34.37		

## 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画・実施していく。

## 令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	大和館運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 大和館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和2年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実と書庫の整理（図書等購入点数 3,642点 除籍点数 5,219点 増減-1,577点）に努めた。</li> <li>・図書館活用推進の一環として、感染防止対策を取りながら、「あるかしら図書館」、金立分室合同「やまとかんまつり」、「ぬいぐるみおとまり会」、「謎本～何が出るかな?」、「七夕飾り」、「クリスマスツリー飾り」を実施した。</li> <li>・「やまとかん便り」（ブログ）でイベント等のお知らせを発信した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	23,869				
うち佐賀市の負担額	21,173				

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①					単位
貸出点数					点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	
153,417	154,811	156,205	157,599	158,993	

成果指標②					単位
利用登録率					%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	
37.72	38.69	39.65	40.61	41.58	

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、子どもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。当面、令和元年の利用状況に戻ることを目標に令和2年度に中止したこども読書週間のイベントなどを令和3年度以降は開催することとし、コロナウィルスワクチンの接種率向上に伴い学習室の開放や机、椅子を再配置することで利用を促進する。



# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	富士館運営事業	<b>事業期間</b>	平成 20 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 富士館	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
<b>事業の対象者</b>	市民と図書館利用者				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実及び図書館だより発行等により地域住民等に図書館利用の呼びかけを行った。</li> <li>・図書館利活用推進の一環として、感染防止対策を取りながら、わくわくスタンプチャレンジ、たなばた飾り、読書週間イベント、新春イベント等を実施した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	10,150				
うち佐賀市の負担額	9,070				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
22,783	23,497	24,211	24,925	25,639		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
35	36	37	38	38		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
利用者が要求する資料を的確に提供することにより、豊かな知識・情操の育成を図り、いつでも気軽に立ち寄れる場所として、生涯学習に役立ててもらおう。また、管内人口が減少しているが、今後さらに山間地の環境を生かし、工夫したイベントや展示を行うとともに、学校、保育園等との連携、協力を図り、貸出利用を推進していく。

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	三瀬館運営事業	<b>事業期間</b>	平成 21 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 三瀬館	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
<b>事業の対象者</b>	市民と図書館利用者				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の充実及び図書館だより発行等により地域住民等に図書館利用の呼びかけを行った。</li> <li>・図書館利活用推進の一環として、感染防止対策を取りながら、七夕笹飾り、夏休みがんばりカード、読書週間イベント、クリスマスツリーの作成等を実施した。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	9,314				
うち佐賀市の負担額	8,640				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8,740	9,191	9,642	10,093	10,544		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34	35	36	37	38		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
利用者が要求する資料を的確に提供することにより、豊かな知識・情操の育成を図り、いつでも気軽に立ち寄れる場所として、生涯学習に役立ててもらう。また、管内人口が減少しているが、今後さらに山間地の環境を生かし、工夫したイベントや展示を行うとともに、学校、保育園等との連携、協力を図り、貸出利用を推進していく。

## 令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	川副館運営事業	事業期間	平成 24 ~ 年度
担当部署・係名	図書館 川副館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和2年度 主な活動実績	・コロナ禍の中、館職員による「お話し会」は実施できなかったが、子供たちを対象とした「こども夏まつり」や読書週間イベント「秋の読書スタンプラリー」などのイベントを企画・実施し、川副館の利用促進に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,391				
うち佐賀市の負担額	8,678				

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①					単位
貸出点数					点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	
23,489	24,256	25,023	25,790	26,557	

成果指標②					単位
利用登録率					%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	
26.47	27.15	27.82	28.50	29.18	

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、こどもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等を企画・実施していく。

## 令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	東与賀館運営事業	事業期間	平成 19 ~ 令和 年度
担当部署・係名	図書館 東与賀館	担当課長名	江頭 健司
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
事業の対象者	市民と図書館利用者				
令和2年度 主な活動実績	・コロナ禍の中、ボランティアや館職員による「お話し会」は実施できなかったが、子供たちを対象とした「サマーアドベンチャー2020 妖怪バスターズ」や「新春☆福ふくブック」、佐賀市文化振興財団との共催事業である「ひがしよか読み聞かせコンサート」などのイベントを企画・実施し、東与賀館の利用促進に努めた。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	14,145				
うち佐賀市の負担額	12,433				

### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
47,779	50,220	52,661	55,102	57,543		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
41	42	43	44	45		

### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、こどもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等の企画を推進していく。

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	久保田館運営事業	<b>事業期間</b>	令和 2 ~ 令和 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 久保田館	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	地域の利用者ニーズに応じた特色ある図書館運営を行うとともに、地域の学校やボランティアとの連携を図り、地域の情報拠点、生涯学習の拠点、市民の交流の場となることを目的とする。				
<b>事業の対象者</b>	市民と図書館利用者				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年6月に新設オープン。</li> <li>・コロナ禍の中、館職員による「お話し会」は実施できなかったが、子供たちを対象とした「ほしあつめ」や「飛んでくぼた」、「くぼたdeガチャみくじ」など、大小10回のイベントを企画・実施し、久保田館の認知度向上と利用促進に努めた。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	5,262				
うち佐賀市の負担額	5,262				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
貸出点数						点
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
17,472	21,300	21,634	21,968	22,302		

成果指標②						単位
利用登録率						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
30	31	31	32	33		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
市民や地域のニーズに応じた資料の整備、レファレンスサービスの提供に努めるとともに、こどもやその保護者をはじめ、誰もが安心して、かつ、居心地よく利用できる空間づくりに取り組んでいく。また、市民が図書館や本に興味を持つきっかけとなるようなイベント等の企画を推進していく。

## 令和3年度 事務事業実績報告シート

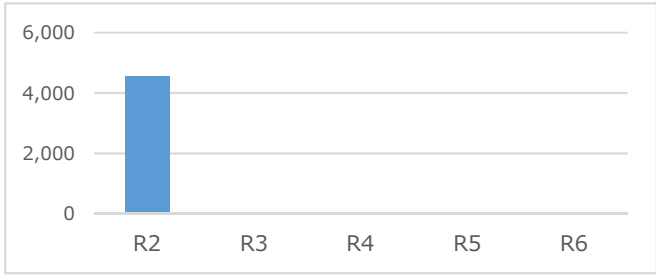
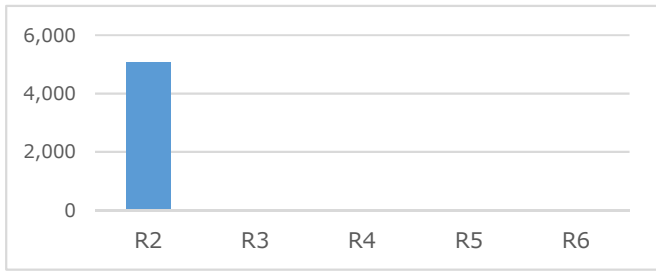
<b>事務事業名</b>	久保田館開設事業	<b>事業期間</b>	平成 31 ~ 令和 2 年度
<b>担当部署・係名</b>	図書館 久保田館	<b>担当課長名</b>	江頭 健司
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	<b>基本事業</b>	多様な学習機会の提供	

### 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	令和2年6月に開館した久保田館の開設に要した費用 ・システム改修関係経費（ライセンス費用、端末費用含む。） ・N T T回線引込費用（引込柱～HGWまでの配線） ・資料関係経費（開設に際し、通常より多く購入が必要な分） ・備品関係経費（開設に際し、必要な備品） ・資料・備品運搬費（本館から久保田館へ運搬する経費） ・消耗品費（開設に際し、通常より多く購入が必要な分）				
<b>事業の対象者</b>	市民と図書館利用者				
<b>根拠法令等</b>	図書館法、佐賀市立図書館条例、佐賀市立図書館条例施行規則、図書館の設置及び運営上の望ましい基準				
<b>決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業費総額</b>	13,083				
うち佐賀市の負担額	13,083				

### 2 事業の活動実績

活動実績①					単位
図書館システム改修委託料					千円
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
4,528					
活動実績②					単位
久保田館備品購入費					千円
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
5,063					

### 3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

本事業は、令和2年6月に開館した久保田館の開設に要した臨時的経費であり、令和3年度以降は、経常的経費である分館管理運営費及び分館資料整備費へと移行する。